

子育てするなら、千歳市



だるまさんがころんだ！ ～児童館の遊戯室で～

今月の特集は、「子どもの放課後の居場所づくり」について、お知らせします。

千歳の未来を創るのは、子どもたちです。子ども・子育て支援の推進は、千歳の未来への投資です。

これまで市は、子育て総合支援センターの運営や乳幼児紙おむつ用ごみ袋の支給、子ども発達相談など、さまざまな子ども・子育て支援の取り組みを積極的に進めてきました。

平成24年度に内閣府が実施した、「全国自治体の子育て支援施策に関する調査」では、これらの取り組みが評価され、「先進的取組事例30選」に選定されました。

これからも、子育て世代の皆さんに「子育てするなら、千歳市」と感じてもらえるような、子育てサービスの充実をめざします。

市は、千歳に生まれ、育つ子どもたちの笑顔の一つでも増やすため、これまで行ってきた取組状況を把握・分析し、その成果や到達点などを踏まえて、平成27年4月から国がスタートを予定している「子ども・子育て支援新制度」にあわせて、「子育てするなら、千歳市」の施策を展開します。

具体的には、平成26年4月から、保護者の就労などにより、留守家庭となる児童が利用する「学童クラブ」の対象学年を拡大し、あわせて定員を大幅に増員します。

また、独自の事業として、「ランドセル来館」を全ての児童館に導入するほか、児童館の閉館時間を1時間延長し、中高生が専用利用する時間帯「中高生タイム」を新設します。

このことにより、小学生から高校生まで、切れ目のない「放課後の居場所づくり」を積極的に進め、子育て世代にやさしいまちを目指します。

学童クラブの対象学年を拡大します

国は、子ども・子育て支援新制度の「学童クラブ」対象学年を、現行のおおむね10歳未満の小学1～3年生から、小学1～6年生までに拡大する予定です。

新制度への移行を円滑に進めるため、平成26年4月からは小学4年生まで、平成27年4月からは小学6年生まで、段階的に拡大します。

学童クラブの定員を増やします

「学童クラブ」の対象学年の拡大にあわせ、平成26年4月から、「学童クラブ」の定員を300人増員して、760人にします。このことにより、子育てをしている女性の働きやすい環境を整備します。

学童クラブ

保護者が就労などにより、昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に児童館や小学校の余裕教室などの施設を利用して、適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業をいいます。

現在、市内には14の学童クラブがあります。

ランドセル来館（児童館）を導入します

平成26年4月から、新たに導入する「ランドセル来館」は、学校帰りの児童が、ランドセルを背負ったまま、児童館に行くことができる登録制の事業です。

「学童クラブ」のように、子どもを預かって保育する事業ではありませんが、保護者がパートタイムなどで仕事に付きたいときや急な病気の時、出産のときなど、一時的な利用にも対応できるように、登録要件を緩和しており、無料で利用することができます。

「ランドセル来館」では、児童館に来る一般の子どもと一緒に遊んだり、図書室で本を読んだり、宿題などをすることができま

ランドセル来館

児童館は、放課後に子どもが、一度、ランドセルを家においてから遊びに行く場所ですが、登録要件を満たす子どもは、ランドセルを背負って学校帰りに来ることができます。子どもたちは、児童館のルールの中で、自分で遊びを選択して過ごします。

中高生タイムの新設

中高生は、部活動以外の時間で、放課後の居場所が不足しているといわれています。

スポーツや学習の場などを提供する児童館の機能を活用して、平成26年4月から全ての児童館の閉館時間を1時間延長し、中高生が専用利用する「中高生タイム」（17時30分～18時30分）を新設します。

「中高生タイム」の利用は、バスケット、バドミントン、卓球、ダンス、学習（宿題など）などが考えられますが、友だちを誘って自由な時間を過ごすこともできます。

児童館

児童館は、児童（0歳～18歳未満）に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とする施設です。

小学生や中高生はもちろんのこと、乳幼児の親子や子育てサークルの方も利用できます。皆様のご利用をお待ちしています。

平成26年4月以降の「子どもの放課後の居場所づくり」概要

	学童クラブ (小学生)	ランドセル来館 (小学生)	中高生タイム (中高生)
平成25年度	小学1～3年生 定員460人 <small>※障がいのある子は、小学4年生まで。</small>	小学1～3年生 モデル事業 <small>※ほくよう児童館で実施中。</small>	
平成26年度	小学1～4年生 定員760人 (300人増)	小学1～4年生 全児童館で導入	全児童館で導入 17時30分～18時30分
平成27年度	小学1～6年生	小学1～6年生 定員270人	

学童クラブを利用している 竹田さん

小学1年生と5年生の男の子がいます。主人と私は、仕事をしていますので、学校が終わって家に帰っても、日中は、子どもだけになってしまい、とても心配です。学童クラブは、職場の先輩からのアドバイスで知りました。大人の目で見守ってくれるところがあると、安心して仕事ができます。子どもたちも、学童クラブで、「コマ回し」や「けん玉」、「将棋」などの昔遊びを覚えてくるので、とても楽しそうです。



子育てサークルで、児童館の貸館を利用している「マミマミ's」の皆さん



サブリーダーの浜さん（向かって左下）に伺いました。
 「マミマミ's」は、「マミーズクリニックちとせ」で出産したママさんたちが、「つながり」を持つため、平成24年10月につくったサークルです。会員は、現在35人います。
 月2回程度、ちとせこ児童館の貸館を利用して、交流会やカイロプラクティック、エクササイズ教室などを開催しています。
 また、クリスマス会など、3か月に1回は、季節のイベントも行っています。
 ちとせこ児童館は、スタッフの方が親切で、とても使いやすい施設です。
 みんなで仲良く、楽しんでいます。

平成26年度以降 学童クラブ・ランドセル来館の実施場所一覧

No.	学童クラブ名	住所	児童館・実施場所
1	ふれあい学童クラブ	青葉5丁目8-8	ひので児童館
2	信濃学童クラブ	富士2丁目3-4	しなの児童館
3	すこやか学童クラブ	北斗5丁目6-10	ほうおう児童館
4	祝梅学童クラブ	弥生2丁目7-4	しゅくばい児童館
5	清流学童クラブ	清流2丁目4-2	せいりゅう児童館
6	ひまわり学童クラブ	柏陽2丁目2-1	いずみさわ児童館
7	ちとせこ学童クラブ	花園4丁目3-1 (ちとせこセンター内)	ちとせこ児童館
8	なかよし学童クラブ	勇舞3丁目4-1	ほくよう児童館
9	にじいろ学童クラブ		
10	希望が丘学童クラブ	新富1丁目2-14 (げんきっこセンター内)	希望が丘児童館
11	青空学童クラブ	本町3丁目4-1 (千歳小内)	
12	緑小学童クラブ	緑町4丁目4-1	
13	向陽台小学童クラブ	若草5丁目1	
14	末広小学童クラブ	富丘2丁目6-2	
15	北陽小学童クラブ	北陽3丁目9-1	

《共通事項》
【申込期間】 平成26年1月14日～31日（平日の8時45分～17時15分）
 ※申込書などの指定用紙は、保育課児童館係か各児童館にあります。市のホームページ（学童クラブ）からもダウンロードできます。
【申込先】 千歳市保健福祉部 子育て支援室 保育課児童館係（市役所1階7番窓口）
 ☎(24)0338

学童クラブ・ランドセル来館の申し込み
 「学童クラブ」と「ランドセル来館」の申込方法は、次のとおりです。
 書類を審査のうえ、入所登録を決定します。
《必要書類など》
【学童クラブ】
 ①申込書、②同意書、③扶養家族の申告書、④就業証明書または自営業証明書（父母とも）、⑤診断書など、⑥源泉徴収票または確定申告書（控）、⑦銀行印および通帳
【ランドセル来館】
 ①申込書、②同意書、③就業証明書または自営業証明書（父母とも）、④診断書など、⑤登録する子どもの顔が確認できる写真

北新子育て支援センター「愛称 げんきっこセンター」
 市内で3か所目となる子育て支援センター「げんきっこセンター」が、3月末に、新富1丁目2-14でオープンします。
 ■「げんきっこセンター」には、次の施設が併設されます。
 ①希望が丘児童館
 ②希望が丘学童クラブ
 ③げんきっこ子どもセンター
 ■児童の安心・安全な遊びと生活の場を提供し、乳幼児の親子や子育てサークルが集う場所として利用できます。

特集記事のお問い合わせ
 子育て支援室
 保育課児童館係
 ☎(24)0338

【学童クラブ及びランドセル来館の概要】

事業名	学童クラブ（放課後児童健全育成事業） ※通年利用	ランドセル来館（市独自事業） ※通年または一時利用可 （学校の長期休業期間中も利用可）
事業内容	学童クラブの集団生活の中で、おやつ、遊び、宿題などの生活の流れに沿って過ごします。	自由来館の子どもと一緒に、遊戯室や図書室などで遊びや宿題などをして過ごします。
入所対象	平成26年度からは小学1年生～4年生、平成27年度からは小学1年生～6年生まで。	
定員	760人（平成26年度以降の定員枠）	270人（平成26年度以降の新規定員枠）
利用日	日曜日、祝日、振替休日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）を除く毎日。	
開設時間	平日は下校時～18時30分、学校休業日は8時～18時30分。	
保育料 利用料	前年度の所得に応じ、月額1,650～8,150円（10階層）の保育料です（生活保護世帯は、無料）。	利用料は、無料です。
入所要件 登録要件	1 児童の保護者が就労または病気などの理由で、長期にわたり留守家庭になるとき。 ※保護者の勤務日数が週3日以上で、かつ、勤務が終了する時間が15時以降のとき（1年生は、14時以降でも可）。 2 その他、福祉事務所長が必要と認めるとき。	1 学童クラブの入所要件を満たすとき。 2 学童クラブに入所申請をしたが、待機となっているとき。 3 保護者の出産、急な病気、介護などにより、一時的に保育できないとき。 4 パート就労などで、学童クラブの入所基準（就業時間・日数）を満たさないとき。
お弁当	学校休業日は、お弁当を持参してください。飲み物は、提供します。	学校休業日は、お弁当および飲み物を持参してください。
おやつ	保育料の中から提供します。	提供しません。
その他	指導員が遊びや生活の支援を行います。	子どもを預かり保育する事業ではありません。

【児童館に来る子どもたちに聞きました！】

- Q 児童館で好きな遊びは、何ですか？
 A 第1位 てんか・ドッジボール
 第2位 一輪車
 その他 竹馬、こま、けん玉、卓球、バスケット、バドミントン



バドミントンで楽しそうに汗を流す中高生



- Q 児童館の好きな行事は、何ですか？
 A 第1位 ボール大会
 第2位 児童館祭り
 その他 ドミノ大会、映画会、クリスマス会、一輪車教室



学童クラブの男の子たちで、こま回しの対決中